

# CASBEE 京都-新築

## 標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE-京都-建築(新築)2018年版 | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2018 (v.1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)河原町通三条恵比須町計画	階数	地上10F、地下1F
建設地	京都府京都市中京区河原町通三条上ル恵比須町44番1号(京都府京都市中京区河原町通三条上ル恵比須町44番1号) (20階、27棟、177戸)	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	263 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店、ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年11月 予定	評価の実施日	2018年9月3日
敷地面積	711.56 m <sup>2</sup>	作成者	一級建築士事務所 株式会社 東洋設計事務所
建築面積	439.47 m <sup>2</sup>	確認日	2018年9月3日
延床面積	3,911.40 m <sup>2</sup>	確認者	一級建築士事務所 株式会社 東洋設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	81%
③上記②以外の	80%
④上記+	80%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

LR のスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	デザインされた格子状ルーバーを採用し、昼光利用に配慮している	その他 特に無し
Q1 室内環境	デザインされた格子状ルーバーを採用し、昼光利用に配慮している 内装材は全てF☆☆☆☆を使用 全館禁煙	Q3 室外環境(敷地内) 景観地区にあり認定を受けている
LR1 エネルギー	LED照明、太陽光パネルを設置している	LR3 敷地外環境 光害の抑制に努めた
Q2 サービス性能	内装材には防汚性の高い材料を使用し維持管理の配慮をした	
LR2 資源・マテリアル	混合水栓、節水型トイレを使用している 再利用できるユニット部材を使用し、容易に分解・再利用ができる ノンフロン断熱材を使用している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される